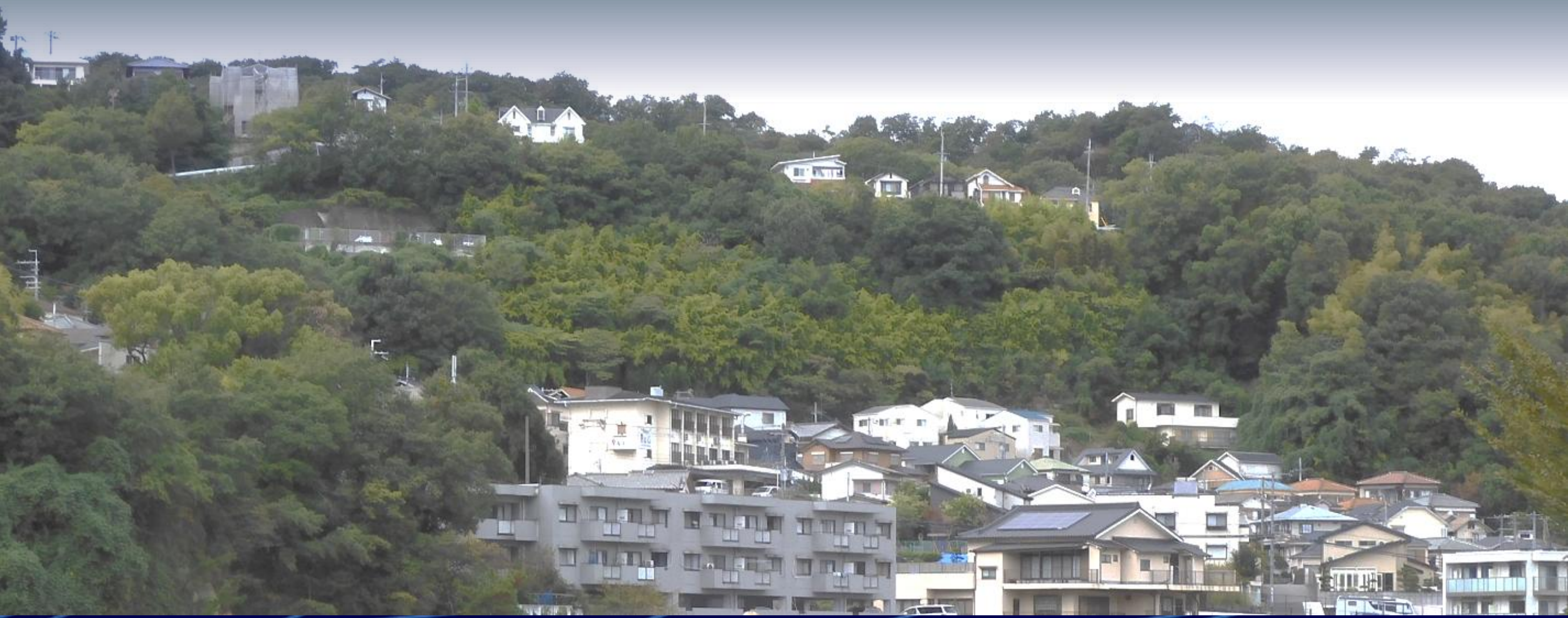


第22回 橋寺と宝塚あたり

2025 10/21



宝塚、

最初は温泉地として有名になっていきました。

それも鉄道が開通してからの話です。

その後、阪急の小林一三の目論見通り、

今や関西でも人気の住宅地となっていまい、

温泉地の影は薄くなり

かつての有名旅館の跡地には

マンションが建っているといった具合です。



今回はそんな中で、

温泉地であった頃の気配を求めて歩きました。

また、

ここにはかつて丹波に抜ける街道がありましたが、

武庫川が街道を遮っていました。

それゆえ、川向かいにも宿場町が置かれました。

こんな場所には

やはり面白い話があるものです。

歴史とは人間が作り出した物語。

話だけではなく、そこに行き、自分の目で見て

実感するのが本当の楽しさなのです。



宝塚は
おしゃれな町

山スタイルも
似合う町です

とにかく
大久保駅を
出発して
垂水駅
新開地駅
西宮北口駅
で乗り換え
宝塚駅に
到着です





まずは、「すみれ坂」まで
移動です



ハハハ
いきなり
昼食
なのです



その名も
「すみれ坂」
という
ちょっと
お洒落な
レストラン





ここは
観光客の来ない
穴場の店
オシャレでも
食べたのは
1,500円の
日替わりランチ
でした



好評でした



生瀬駅

JR宝塚駅
阪急宝塚駅

おいしかった
しよ

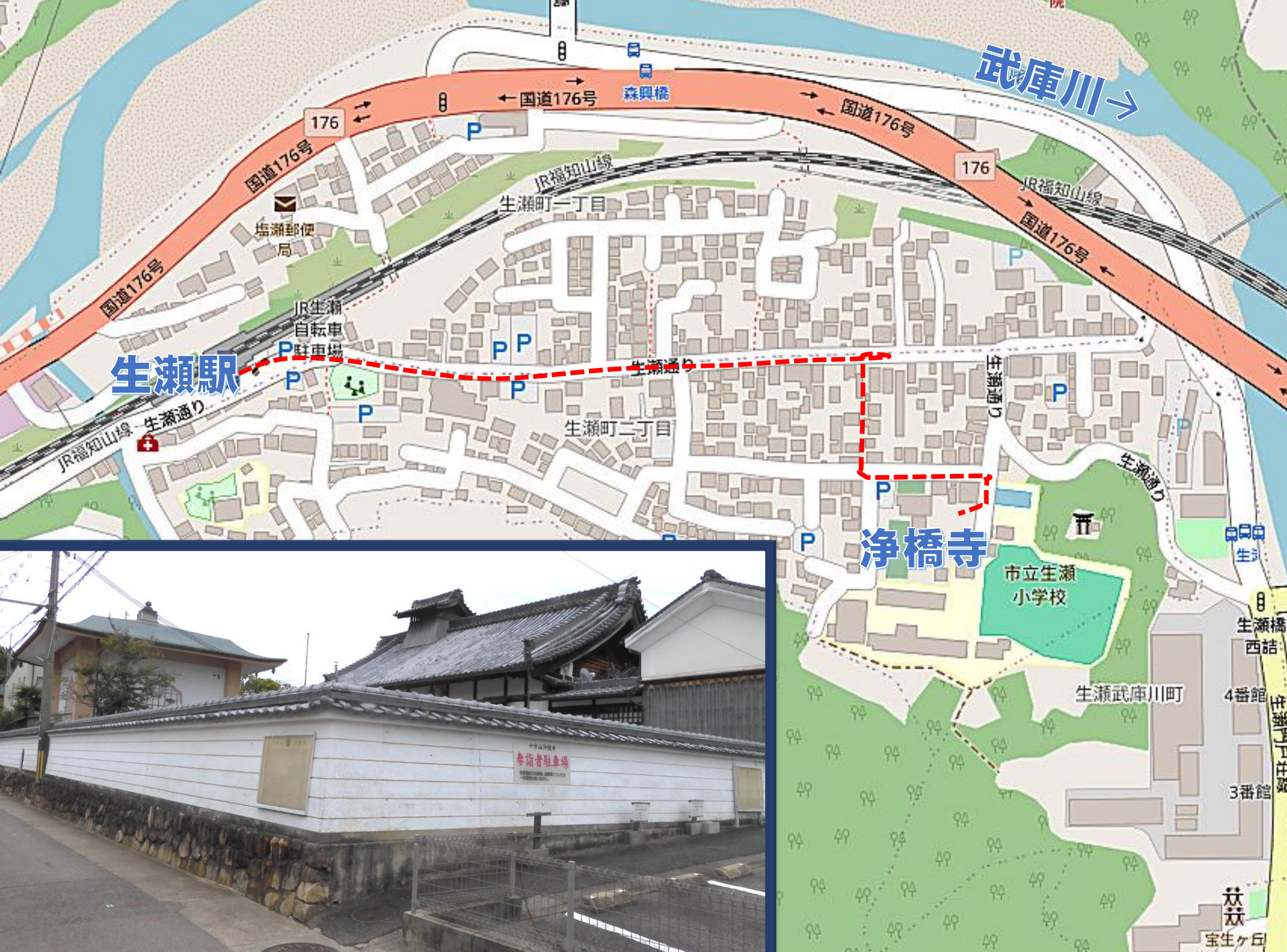
ついで宝塚駅から
生瀬駅まで
JRで移動



生瀬は
幕府の宿駅で
街道筋には
古い民家が
残っている



民家の特徴は
写真のような
妻入りで
あるが
阪神・淡路の
大震災で
壊れた家も多い



めざすは
法然の弟子
証空(證空)が
開いた
「浄橋寺」

本通りから
細い路地を
抜けると
ぴったし
寺の裏側に
出てきた

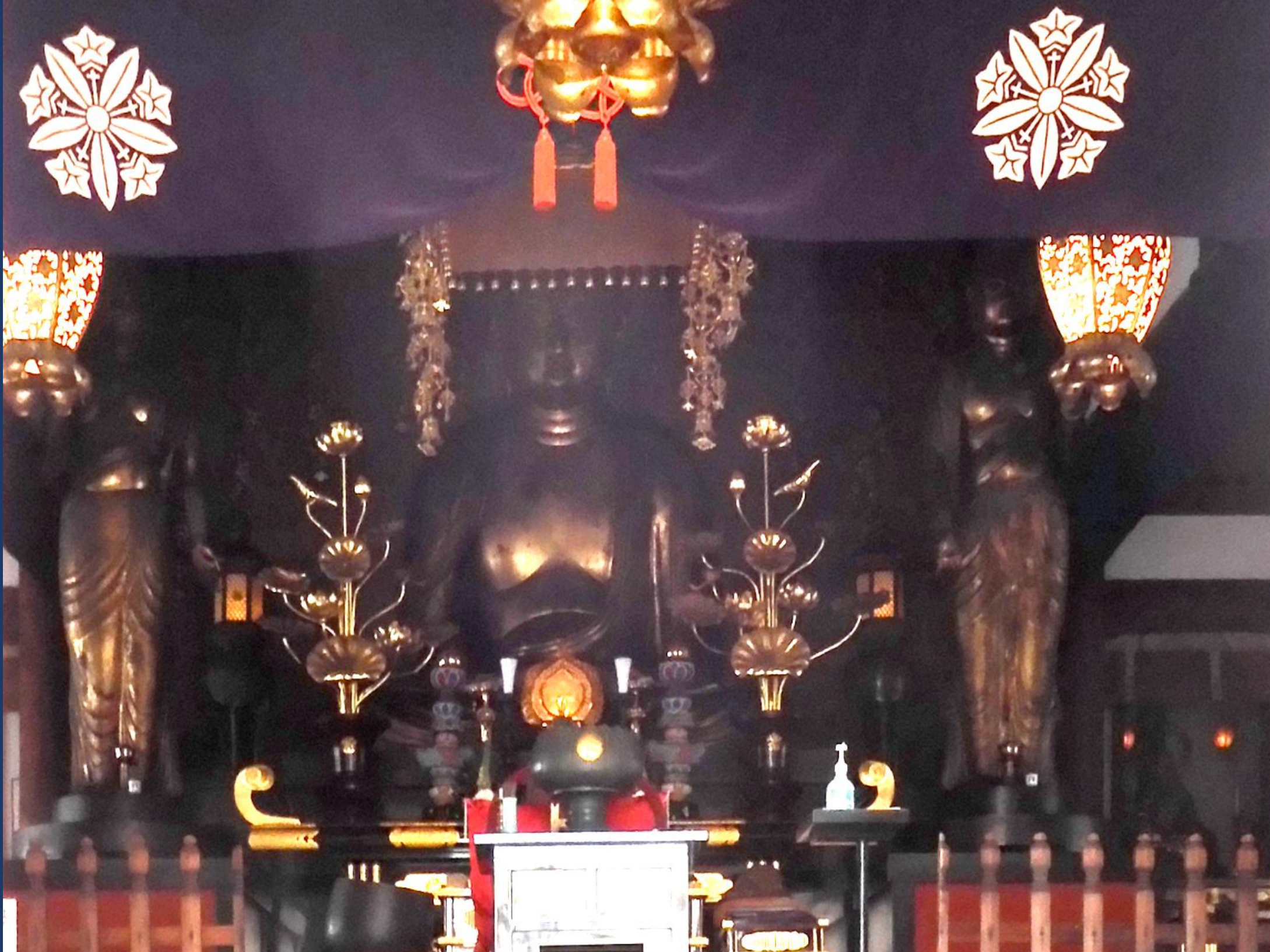


法然の
後継者となる
証空(證空)が
開いた
「浄橋寺」
とは
あの山賊を
改心させた
伝説の
寺である



その伝説とは

旅人が
武庫川で
難儀する
川渡りの
代わりとなる
橋を作り
その通行料で
生計を
立てるようと
諭した
という話である



その橋守の寺が
浄教寺なのです

鎌倉時代の
丈六の大きさの
釈迦三尊像が
あることでも
有名です



**寺は、戦乱などで何度も焼けたが
不思議なことに本尊の巨大な像が現存、
阿弥陀三尊ともに国の重要文化財。**



**また、寺を開いた証空というのは、
浄土宗を開いた法然の後継者であり、現在の
浄土宗西山派(光明寺、永観堂など)の
宗祖である。**

**浄橋寺(通称：橋寺)の伝説で、
山賊を諭したのが証空である。**

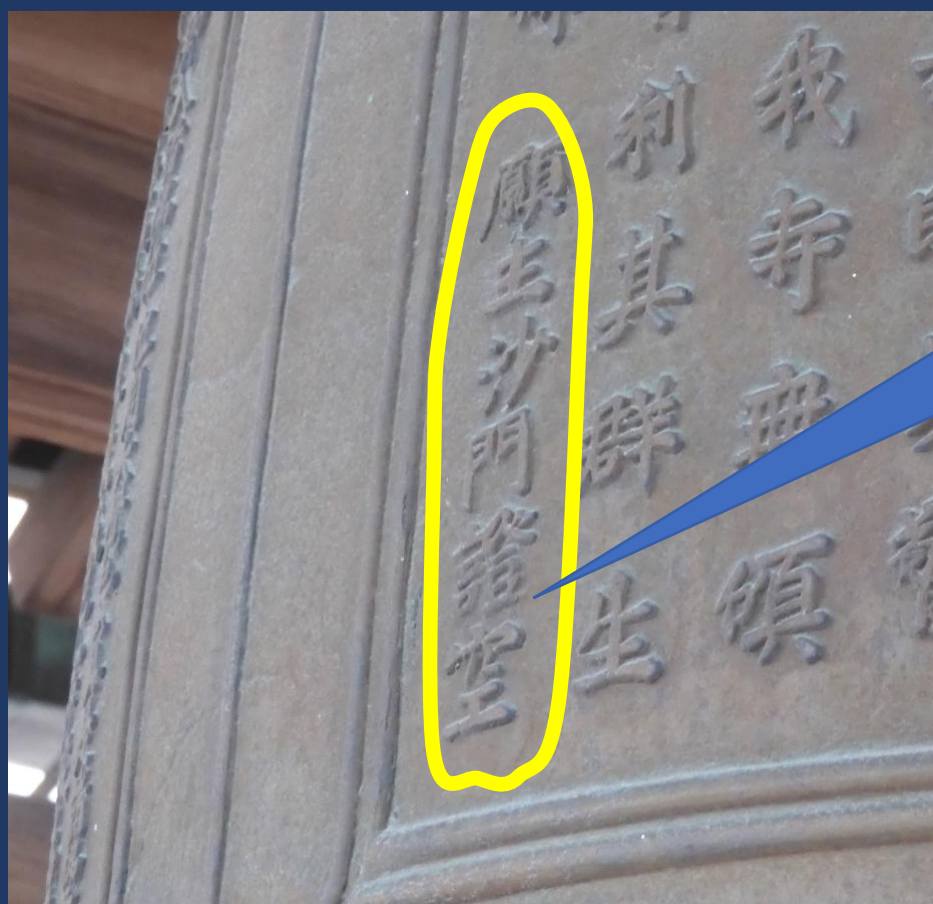


本堂の前で
記念撮影



屋根の
鬼瓦の
鳥袈
(トリブサ)が
長いのは
意味が
あるのかな

皆で
世界平和を
祈る



浄橋寺の梵鐘 (重要文化財)

寛元2年
(鎌倉時代)

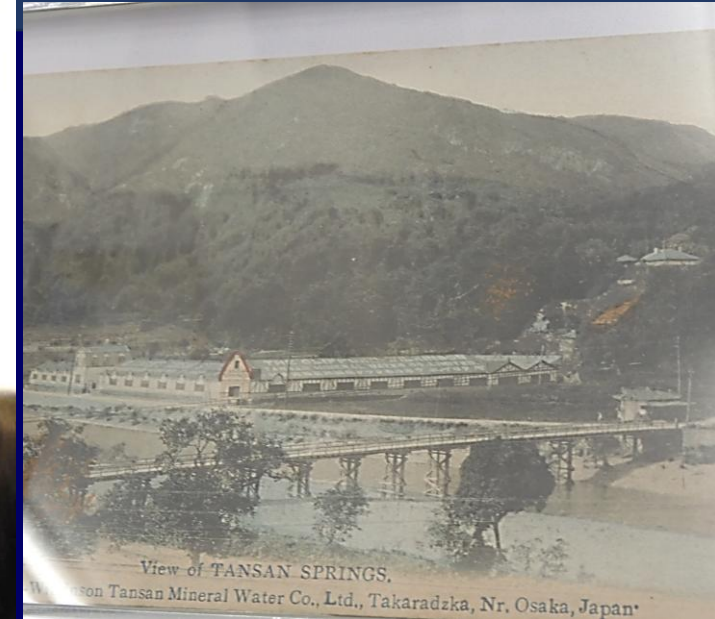
願主
沙門證空
の銘がある

本物は、
保管庫に
あるようです。





浄橋寺を
辞した



ご近所さんによる
記念館の説明



↑ 当時の製品

← 当時の工場
(模型)

明治22年頃、英国人のウエルキンソンが生瀬で良質の炭酸水を発見し、現地で
企業化したのがウィルキンソン炭酸水の始まりである。
現在、そのブランドを取得したアサヒ飲料が明石(二見人口島)で製造している。



工場の跡地は
公園と記念館が
あるが
現在、大きな
マンションが
建っている。



記念館としては、
昔の工場の
雰囲気を残した
建物2棟から
なり

管理・運営も
任されているのか
「ふれあい広場」
としても有効に
使われている



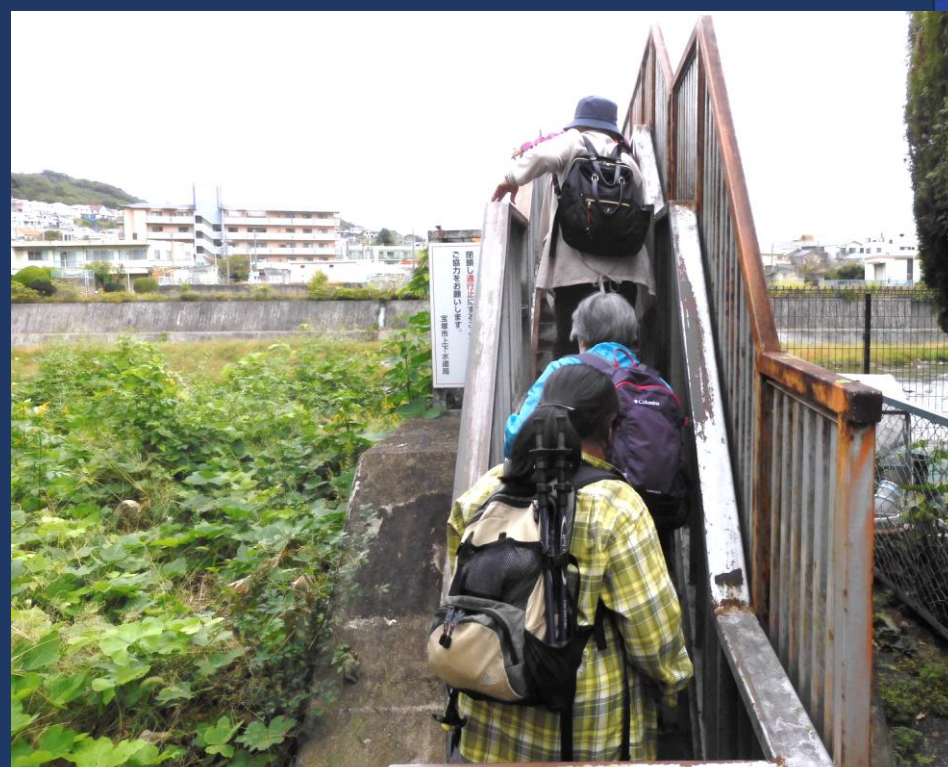


生活道路では
日本一狭い橋
と噂される橋が
武庫川にある。
しかも
西宮市内なのに
宝塚市が架けた
という不思議な橋。

「生瀬水管橋」を使って
武庫川を渡りました。

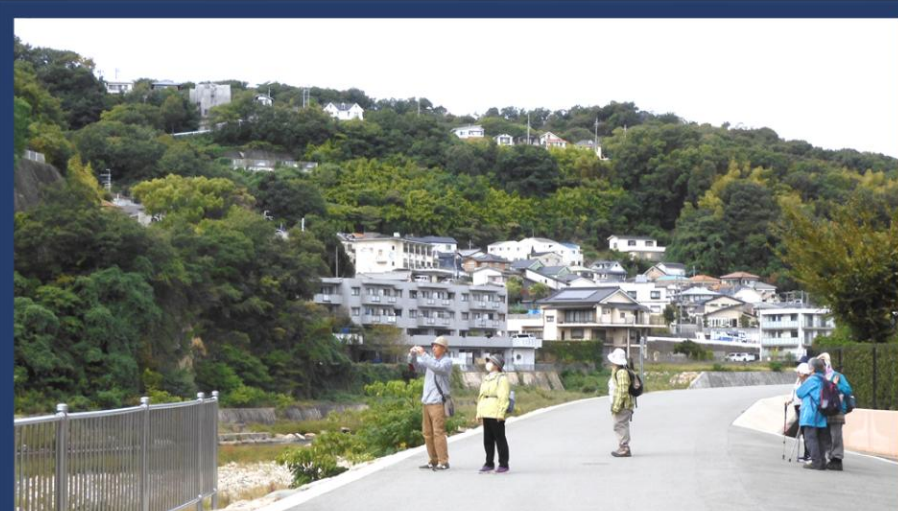
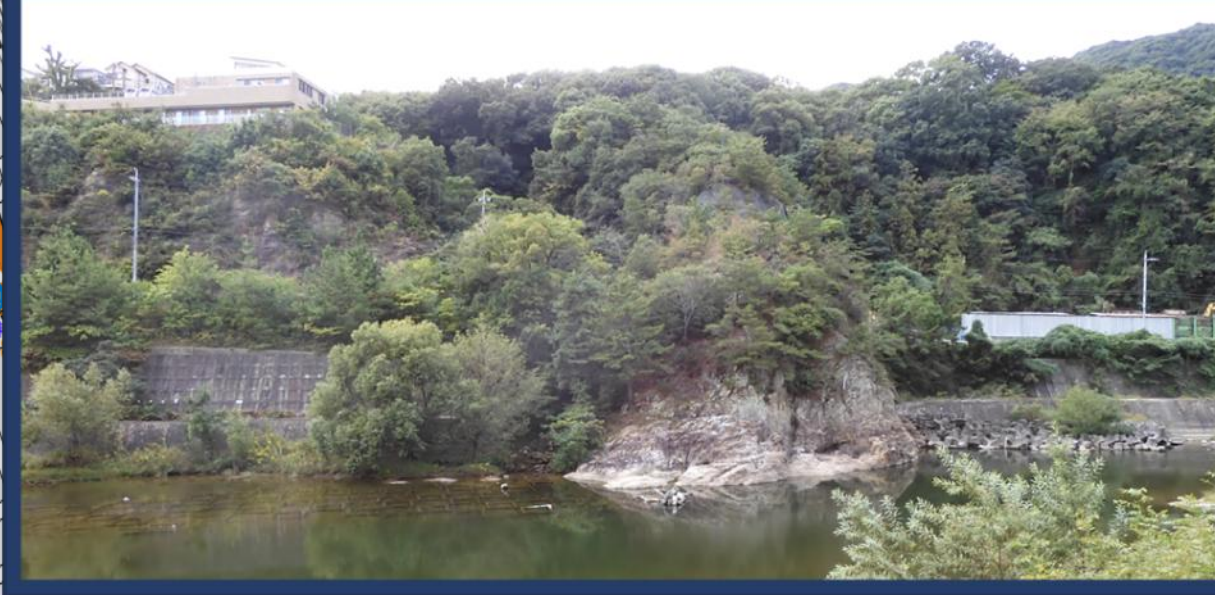


武庫川のこの橋の
両岸は生瀬地内、
つまり西宮市です。
ところが宝塚市は、
用地不足から
左岸・西宮市用地に
浄水場を作らせて
もらいました。
また、水管橋は、
宝塚市の飛び地に
水を送るために
またもや、ここに
作らせてもらい
ました。





この裏には
歴史的に飲料水に
困っている
宝塚市と
伊万用地を貸す
西宮市との
持ちつ持たれつの
関係から、
西宮市に対し
便宜を図る
橋が
できたのです。



「見返り岩」

かつては、巨大な花崗岩の
尾根が武庫川に張り出っていて、
生瀬から武庫川の右岸伝いに
車馬で下流へ行けなかった。
明治16年、小林村の
田中初吉と高塚武一郎が
7か月をかけ岩を開削し、
見返り岩道を完成させた。
「宝塚市史」によると、
県の補助はあったが、
多額の私財等を投じた
と記されている。

生瀬川

生瀬水管橋

生瀬駅

生瀬温泉

見返り岩



このように、
時間をおいて
噴き出す泉源を「間歇泉」
といい、または
「間欠泉」と書きます。



間歇泉ですから、
いつ突然出てくるか
わかりません。
写真のように
しばらく
待っていたのですが、
まったく気配が
ありませんでした。

しかし、
泉源が出ているのは、
周辺の汚れで、
わかりました。



数時間も待てないので、帰ることにしました。



「JR線 1 駅散歩」

いろいろと
寄り道をしていたら、
もう、宝塚駅が近く
なった。

結局、生瀬駅から宝塚駅まで
知らず知らず
歩いたことになる。

よって
ここらで休憩することに
しました。



阪急宝塚駅まで戻ってきました。



ワシントン
ホテル内の
シャンゼリゼ
にて



宝塚で
有名なもの
「阪急宝塚駅」
「宝来橋」
「炭酸水の
自動販売機」
「宝塚温泉碑」





そして

「湯本台広場」

記念撮影

しましょう



そして

「湯本台広場」

記念撮影
しましょう



**次の通り
無事帰りました。**

**宝塚南口
(阪急)**

西宮北口

(阪急・高速)

新開地

(高速・山陽)

明石

(JR)

大久保



第22回 橋寺と宝塚あたり

2025 10/21

おしまい